

# 当院 外耳道異物症例の検討

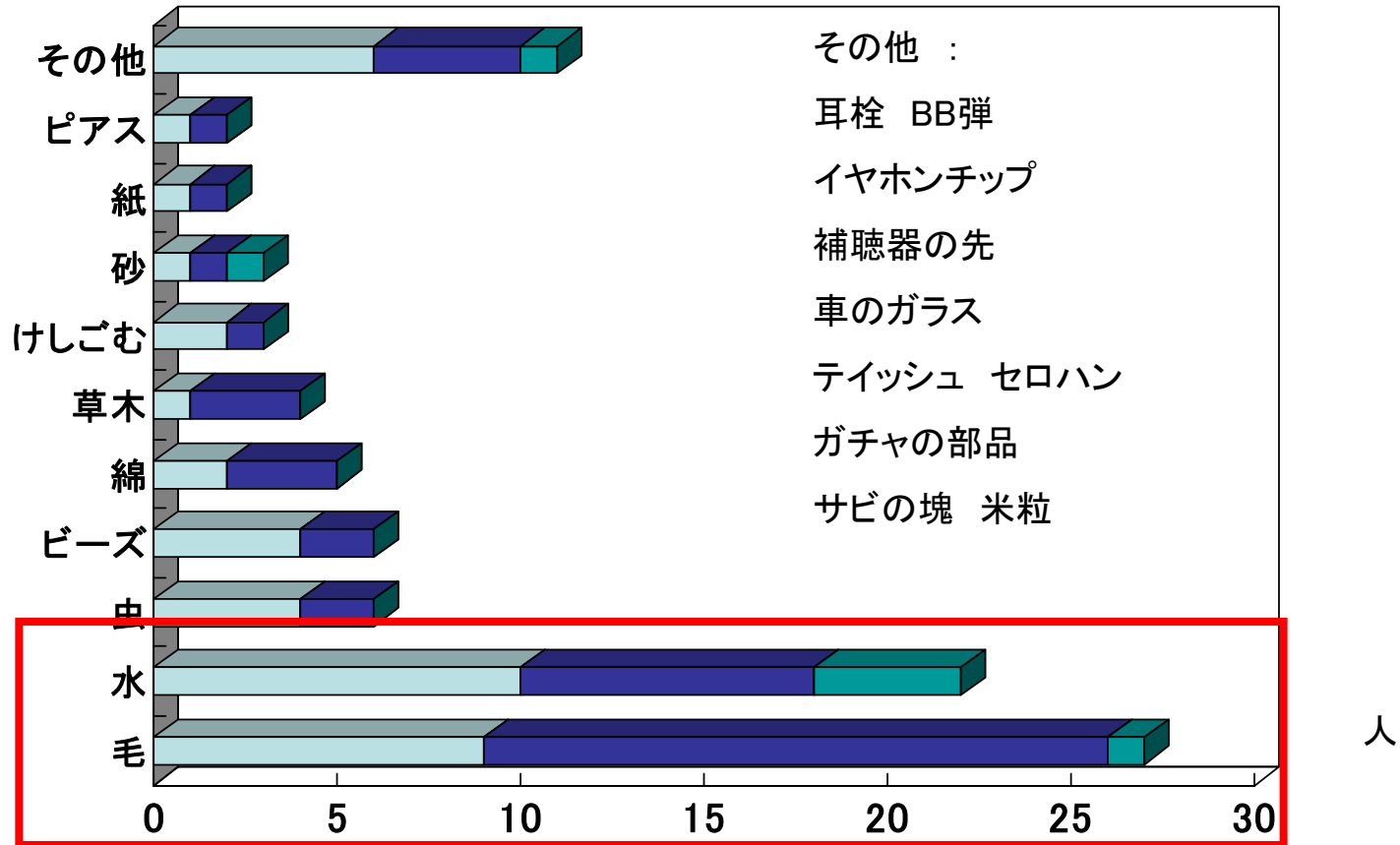


おひさま耳鼻咽喉科

五十嵐良和

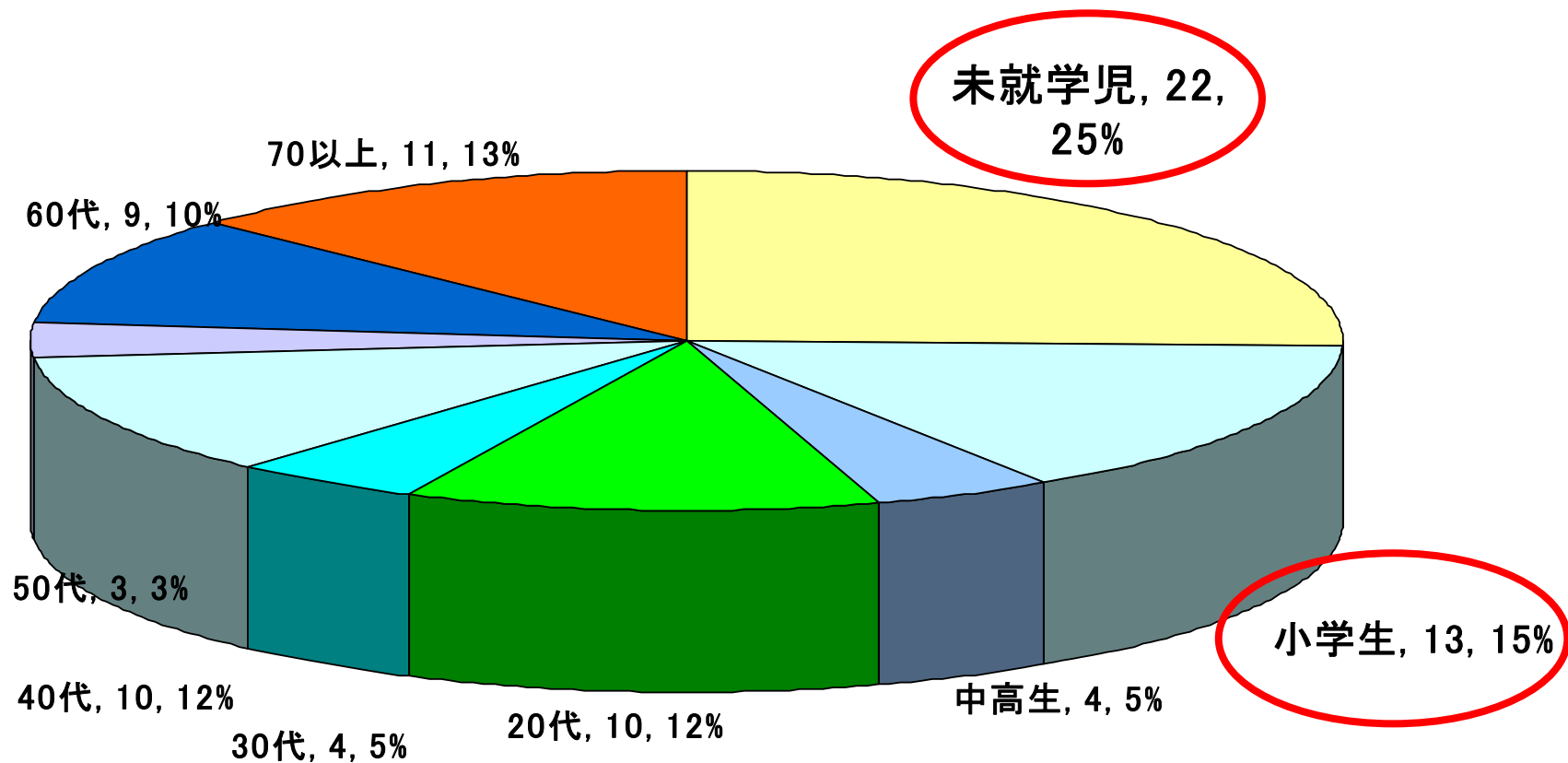
# はじめに

3年前 みみはなのどの異物(約13000症例中)を調べたときの 耳異物



水と毛が圧倒的に多かったが これを異物に含めることに少々疑問を感じ  
今回は両者を除外 その後の症例を含め あらためて検討してみた。

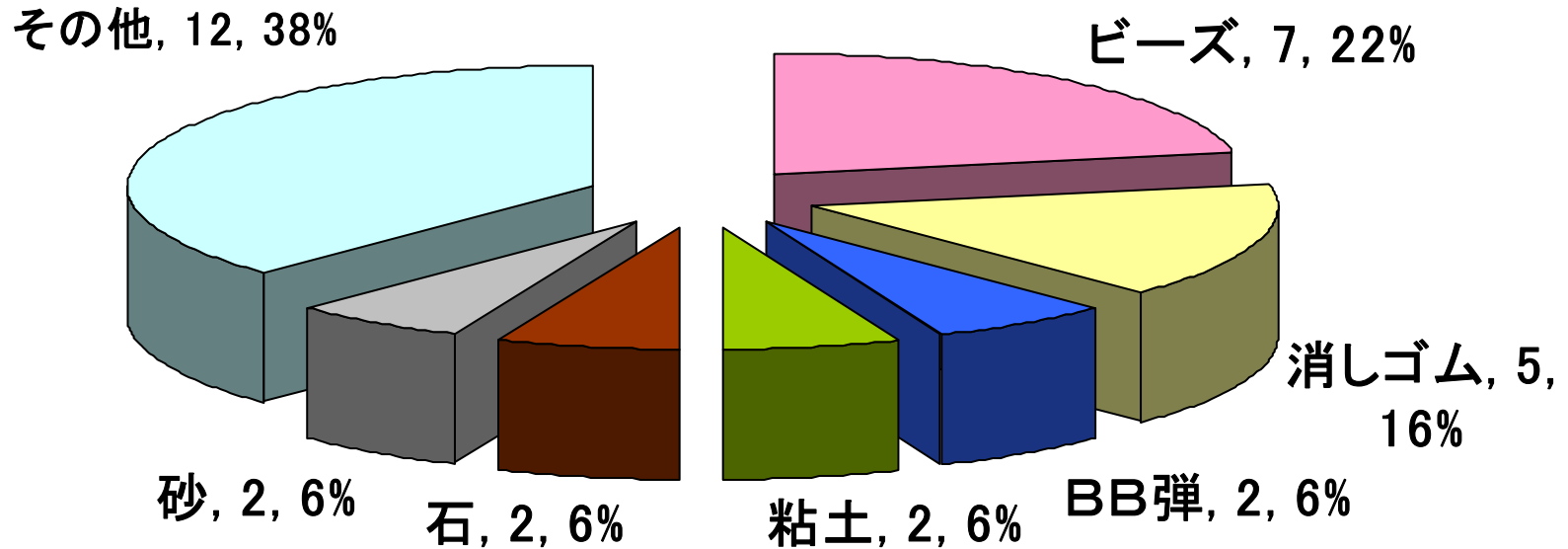
# 今回の耳異物症例(毛と水を除く) 86症例 (29000症例中0.3%)



幅広い年齢層で認めるが  
未就学児が25% 小学生を含むと40%をしめた

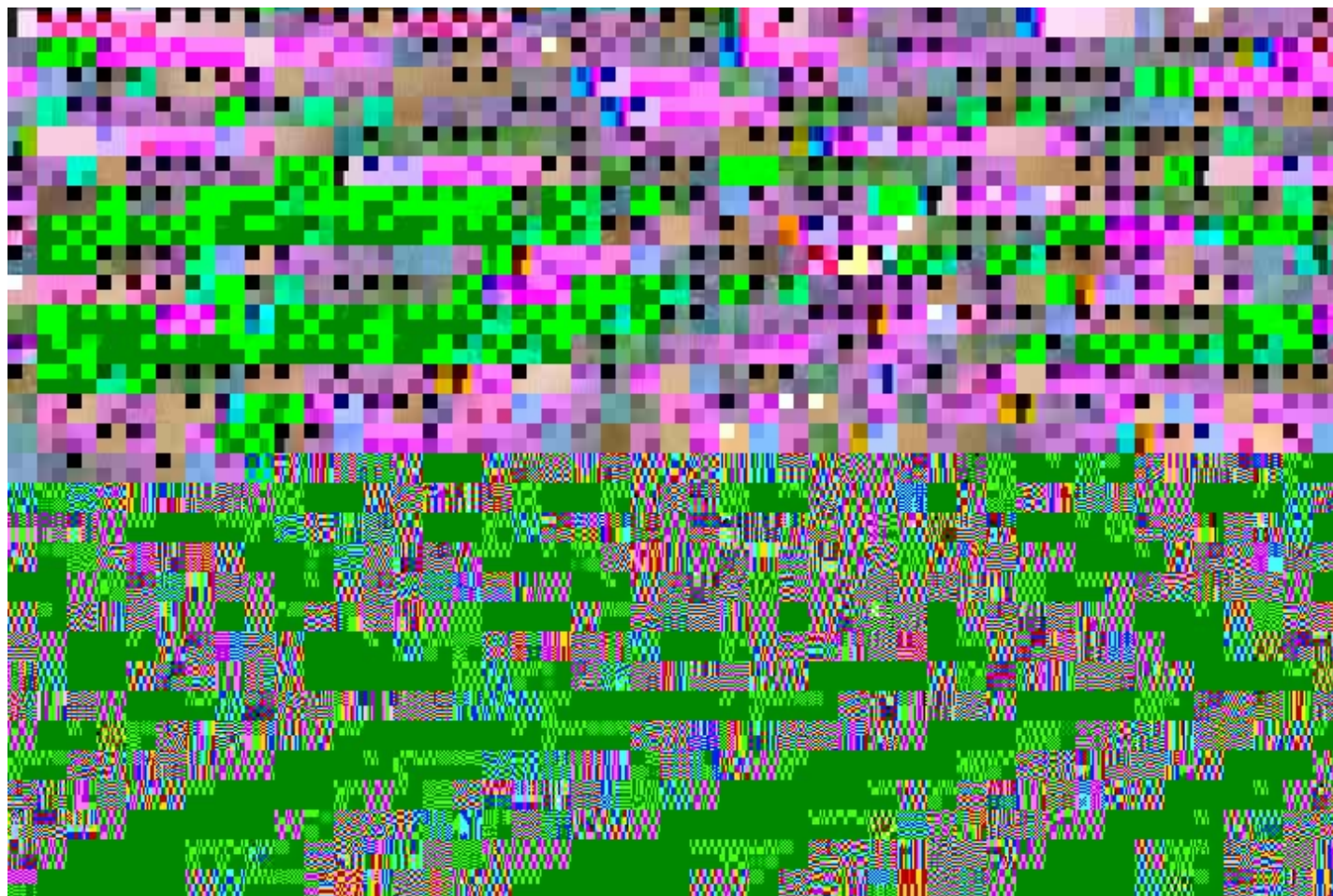
# 小学生以下の異物内容を検討

ガチャポンの部品 小さなブロック スイカの種  
米粒 耳栓 綿棒の先 スポンジ ガム  
ティッシュ 紙 セロハン 虫

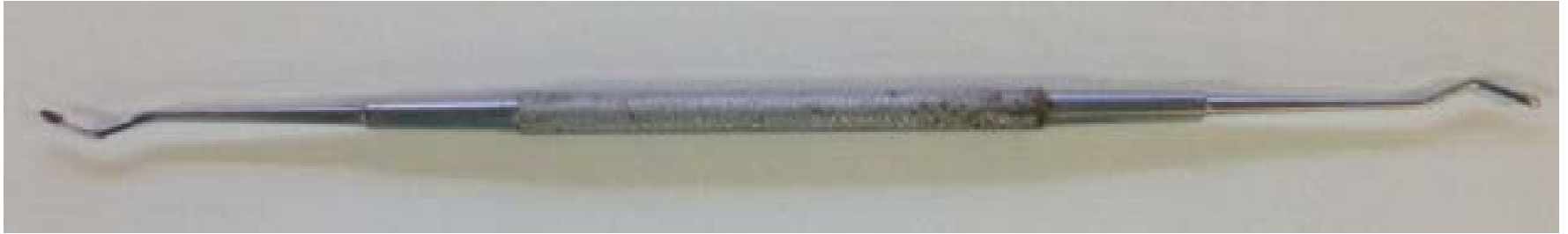


耳に入る物は 何でも自分で入れてしまう  
幸い かたくとがった危険なものはない  
あとで 注目する虫異物は 一例(9歳)のみ

# BB弾の除去例



## 内視鏡下耳手術用両頭ピック 弱弯



※ JB763（弱弯）は外来処置時における次の用途にも便利です。  
外耳道に張り付いた、耳垢、痂皮、真珠腫および異物等の剥離や除去。  
曲がった外耳道の奥側での処置（弱弯のため屈きやすい）。

（TM松井カタログより引用）



# 幼小児で行っている 四肢頭部を確実に固定する工夫

(左)通常

タオルケットでぐるぐる巻(右)



難しい異物除去、繊細な操作を要する鼓膜切開、チュービングでとても有用

## 次に 大人(中学生以上)の異物を検討

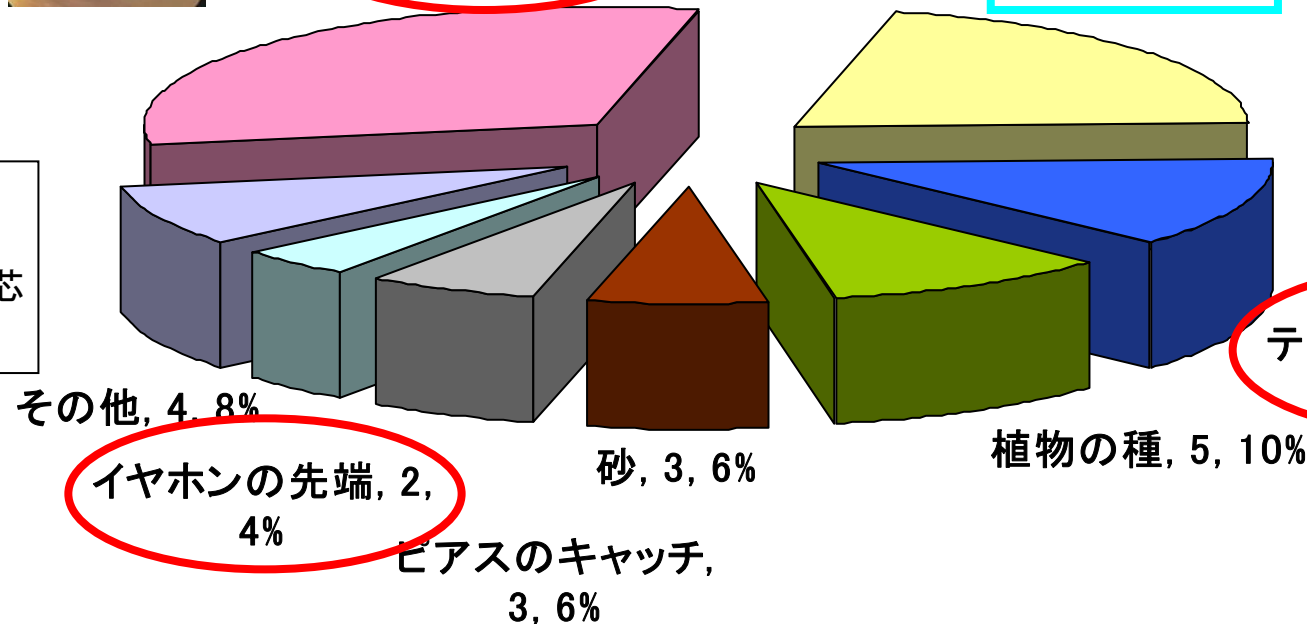


綿棒・耳かきの先,  
15, 32%

虫, 10, 21%



ビーズ  
ガラス  
鉛筆の芯  
鉄さび



目立ったのは 綿棒・耳かき ティッシュ、イヤホンの先端など  
耳に自分で入れた先端部が取れない例 と 虫

虫は大人がほとんど

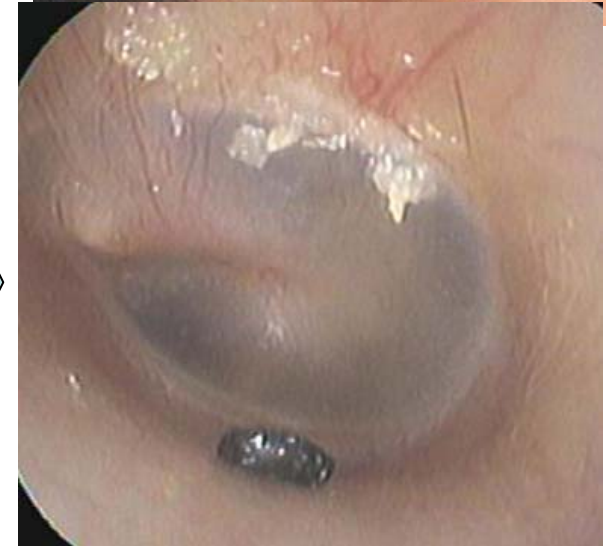
理由として 大人は外耳道径が大きいいため 虫が入りやすい  
山菜採りなどで 虫の生息地へ出かける機会がある  
が 考えられる



# 外耳道異物症例の診療で 心がけていること

顕微鏡だけでなく  
電子内視鏡で必ず耳内を観察し

鼓膜付近に隠れた小さな異物を見逃さない

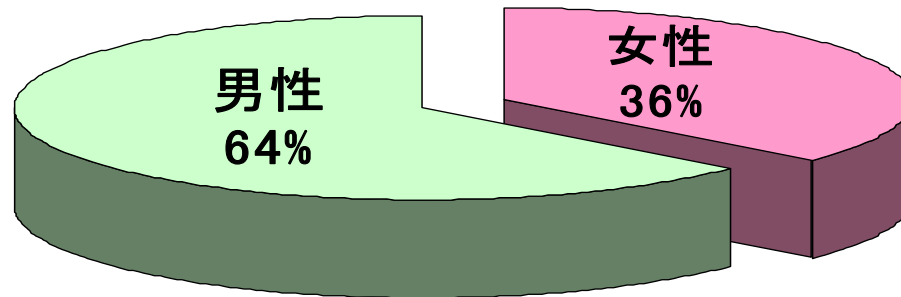


除去に難渋した異物  
外耳道深下部 (sinus meatus) に嵌頓した  
囲碁状の石 表面ざらざら  
鉗子でつかめず 吸引できず

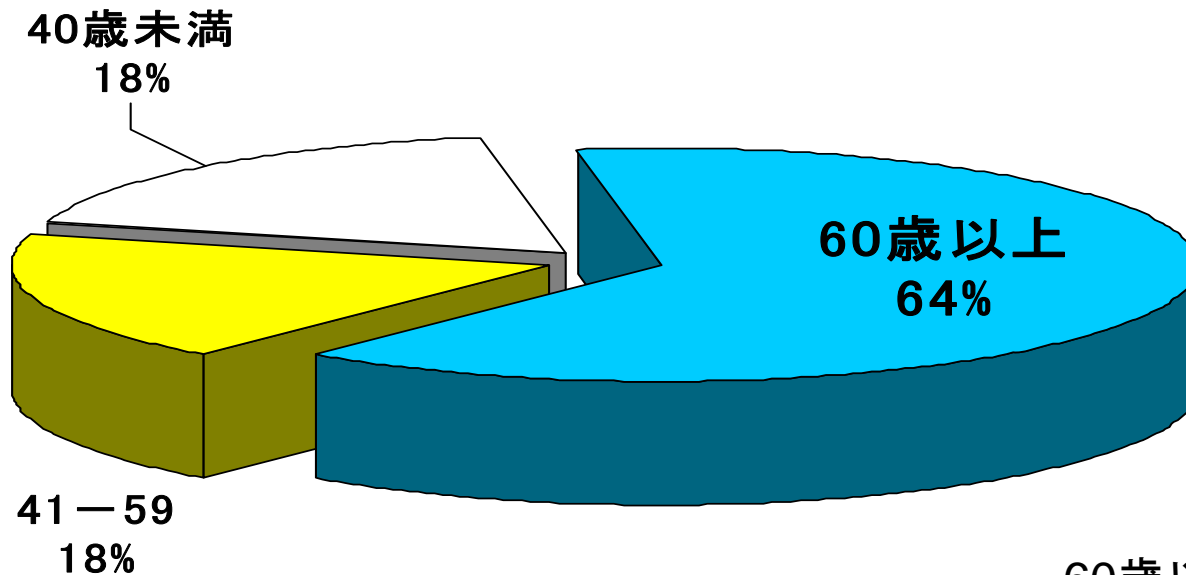


瞬間接着剤をつけた綿を  
石の上に留置  
綿とともに石を無事除去

# 以後 虫異物(11例)について検討

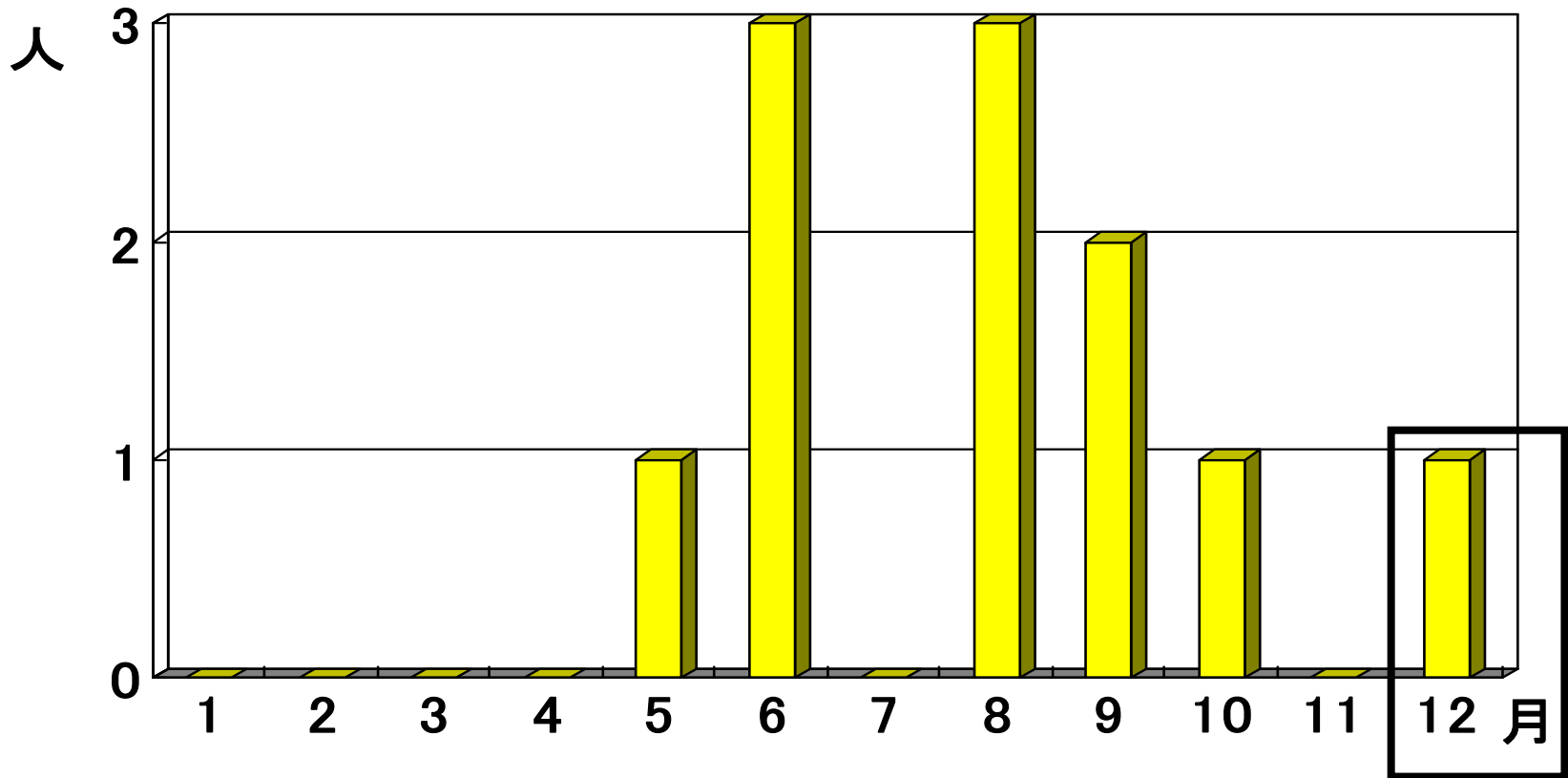


男性が多い



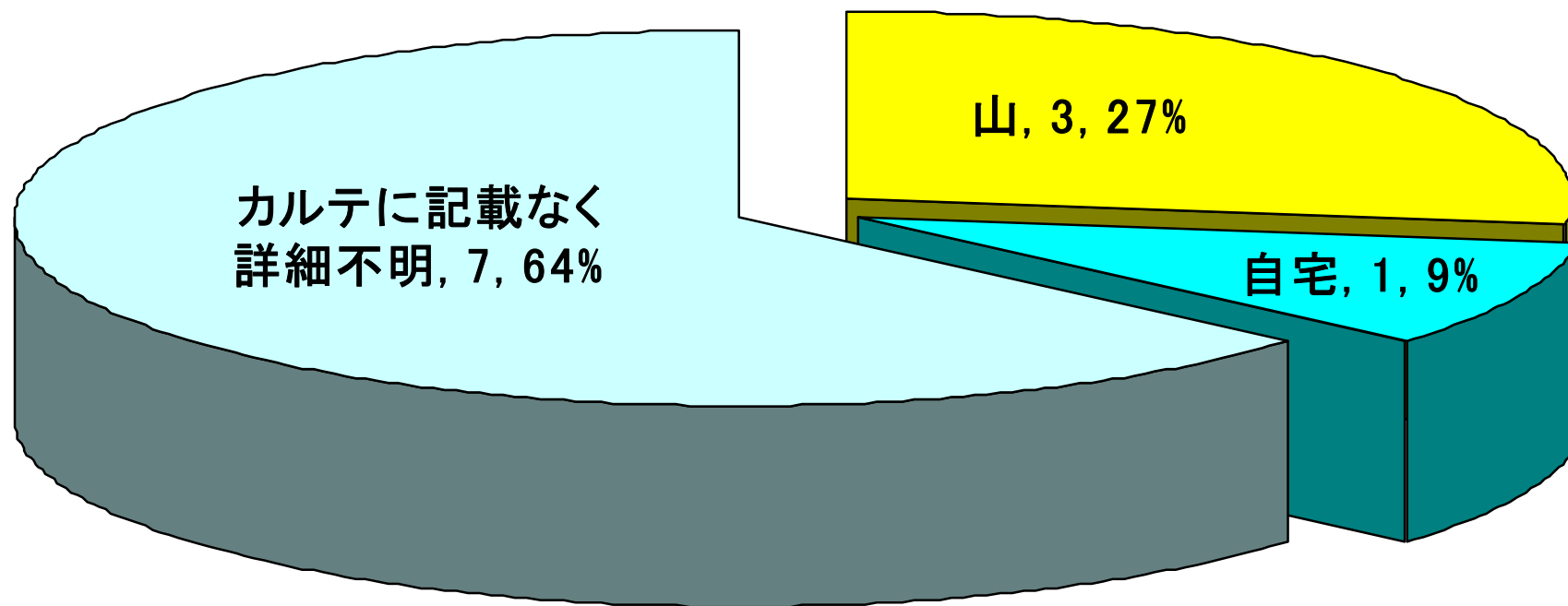
60歳以上が多い

# 受診の季節は？



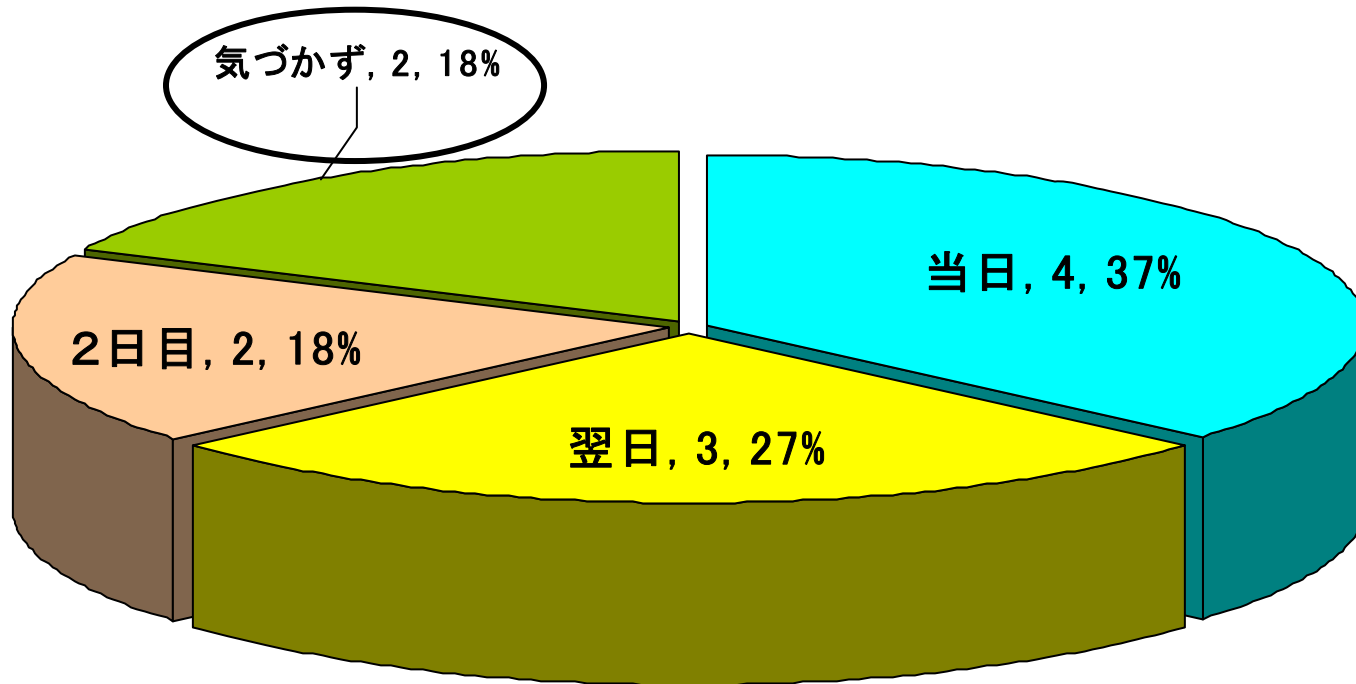
虫が活動期する春から秋がほとんど  
12月の症例はテントウムシ(偶然発見)

# 虫が入った場所は？



山や藪が多い印象があるが、カルテ記載上不明が多かった

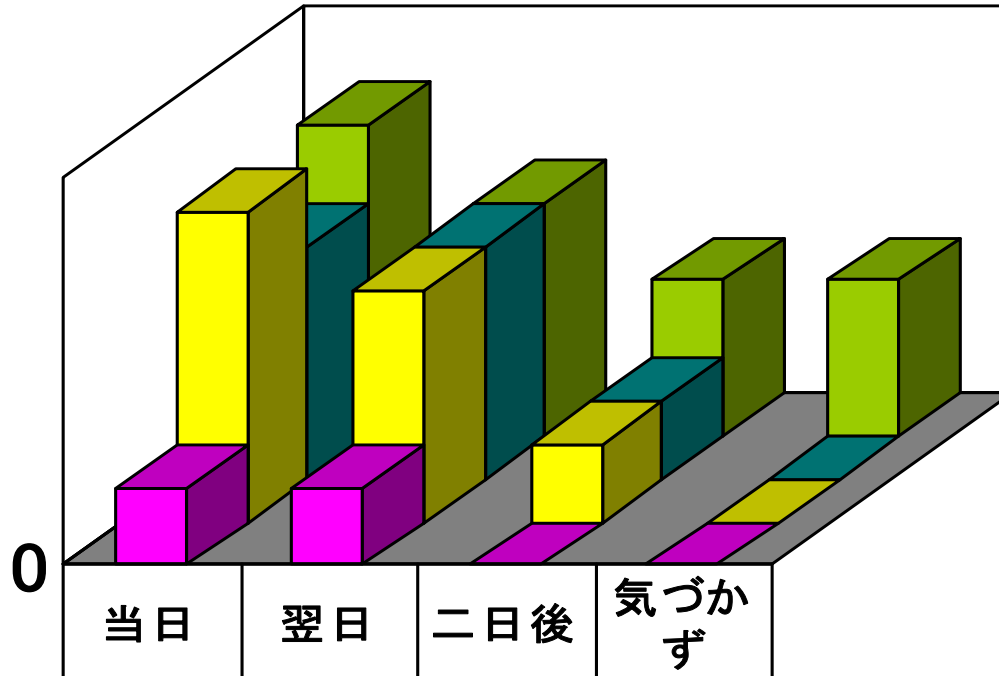
# 虫の侵入から受診までの日数



ほとんどが自覚から2日以内に受診しているが  
虫の存在に気づかない症例もある

# 受診までの日数と自覚症状

■ 痛み ■ 音 ■ 虫と認識 ■ 総数



	当日	翌日	二日後	気づかず
■ 痛み	1	1	0	0
■ 音	4	3	1	0
■ 虫と認識	3	3	1	0
■ 総数	4	3	2	2

痛みを伴った2例は  
翌日までに受診

# 虫の存在を自覚しなかった2例は 外耳炎様の自覚症状で受診



- 1 70歳 男性 5月受診  
3週間前から両耳のかゆみあり 左耳に虫(詳細不明)を認めた
- 2 48歳 女性 12月  
前日から右耳のかゆみと汚れを自覚し受診  
テントウ虫を除去



痛みをともなった2症例は

いずれも甲虫だった

75歳 男性 10月受診  
虫が入ったような強い耳の痛みを自覚、1時間後受診  
動くゴキブリの幼虫(?)を確認  
キシロカインスプレーで麻酔  
鉗子でつまみ除去したが 胴体がちぎれてしまった



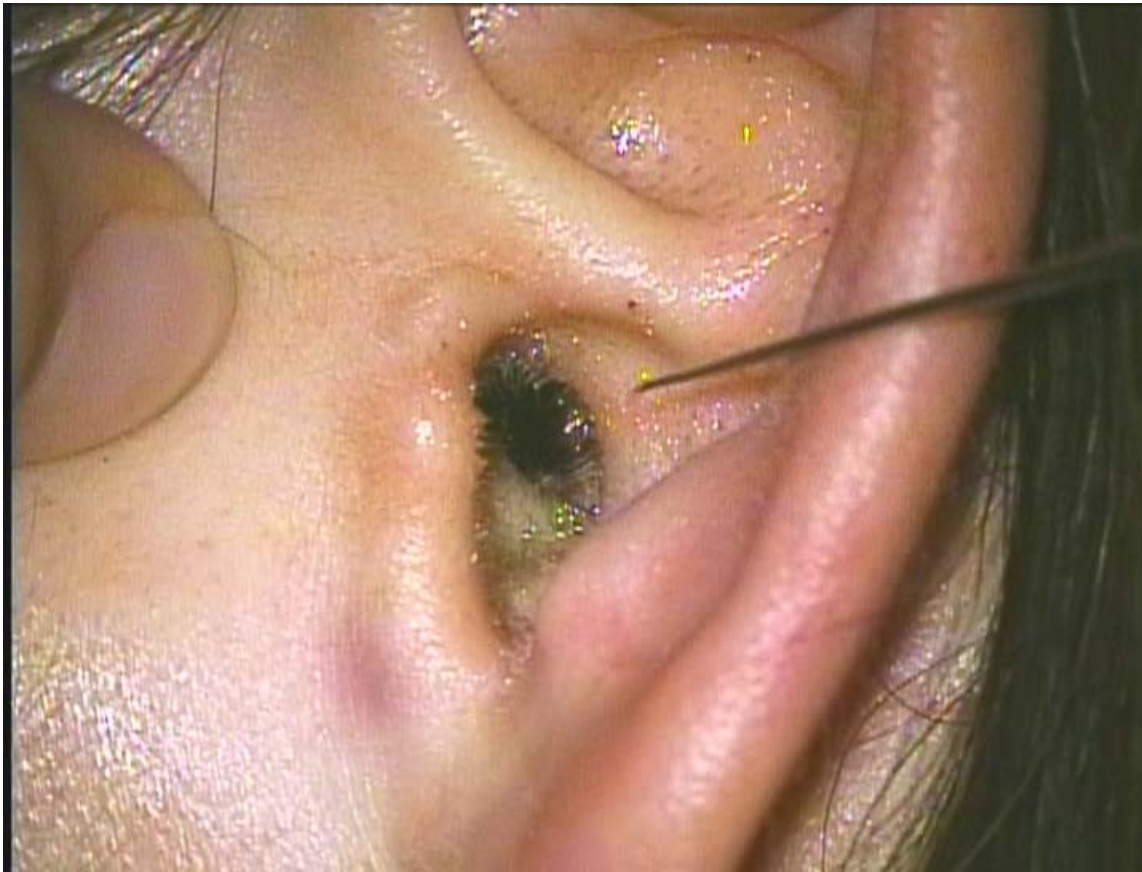
9歳 女性 8月受診  
前日から ジュワー、ポコツという音  
時々痛み を自覚して受診  
頭部と足が動く小さな甲虫を確認、除去



甲虫だが  
痛みをともしなわれない例もあった

43歳 男性 6月受診

朝 山(光が原)へタケノコ取りにでかけ  
藪の中で虫が耳に入り モゾモゾ音を自覚  
外耳道深部に頭部から侵入した虫(コガネムシ?)  
すでに動きなく ピックで慎重に除去



虫と自覚した音は

ガサガサ

バタバタ

木くずの入ったような音

→ 蛾など

61歳 男性 6月受診

当日朝 山菜採りにでかけ 耳に虫が入り ガサガサ音  
動きませんが キシロカインスプレー後 吸引除去  
蛾 または トビケラ？



25歳 女性 6月受診  
前日夜 寝ていたら虫が入ってバタバタ音  
受診時 動かない蛾？を吸引除去





63歳 男性 9月受診

当日 左耳に 木くずが入ったような音を自覚  
ボスミンキシロカインスプレーをしてから 除去  
蛾

患者名:  
12345



羽根のない虫は  
プクプク または違和感程度？

73歳 女性 8月受診  
2-3日前から 右耳がぷくぷくしているとして受診  
キシロカインスプレーをしてから 除去  
てんとうの幼虫？

患者名：  
12345



68歳 男性 8月受診  
右耳に虫が入ったとして受診 音の有無は不明  
動いている虫(シミ?) を 除去



一旦 耳の穴に入った虫は 奥へ逃げ込む

懐中電灯の光で 虫が耳の外に出てくるのを期待するのは 難しいかも？

## 最後に

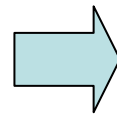
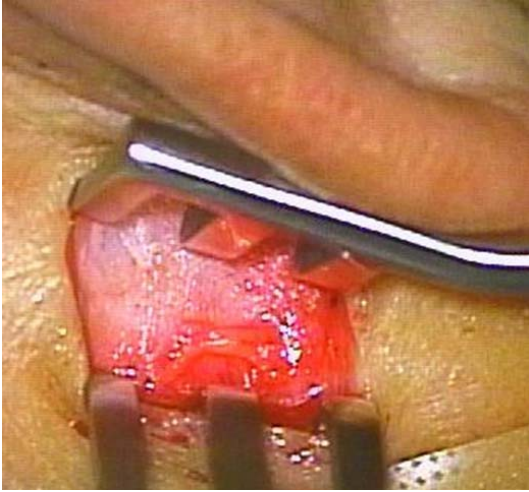
某病院救急外来で虫異物を除去(非耳鼻科医)  
鼓膜穿孔あり耳鼻科受診を指示された症例を提示

甲虫の硬く尖った足または頭部で鼓膜損傷??  
虫が動いている状態で除去を試みた??



テルダーミスによる鼓膜穿孔閉鎖術を二回おこなったが穿孔閉鎖せず  
熱傷による鼓膜穿孔と似た経過かも??

# 接着法による経外耳道鼓膜形成術を施行 穿孔確認から閉鎖まで11ヶ月要した



# まとめ

- 水や毛を除いた外耳道異物症例を検討した。  
小児はいろいろなものを自分で耳に入れること  
大人は耳掃除器具先端と虫の異物が目立つこと  
を再確認できた。
- 救急外来や時間外外来で  
耳鼻科以外の医師やレジデントが診察をおこなう病院では
  - 1 丸い異物を耳の奥へ押し込むと除去困難となりうること
  - 2 虫の異物では、身体に硬い突起のある甲虫が鼓膜を損傷させる可能性があること
  - 3 虫はキシロカインで動きを停止させてから除去することを改めて伝えておくことが望ましいと思われた。